

「中体連記録会」 競技注意事項

1, 2015年度日本陸上競技連盟競技規則並びに本大会申し合わせ事項によって行う。

2, 練習について

- (1) ウォーミングアップは、直線走路や競技場のバックストレート、室内雨天走路を利用して行う。競技の進行に支障のないように注意すること。
- (2) 多目的広場は、工事中のため使用禁止。競技場外周は第2ゲート～第4ゲートの間のみ使用可。ボール、ラダー、ミニハードル等の器具は使用禁止。

3, 招集について

- (1) 招集場所は、100mスタート後方の器具庫とする。
- (2) 招集時刻はその競技の開始時刻を基準とし、下記の通りとする。

トラック種目	15分前	招集完了
フィールド種目	45分前	招集完了
(招集完了後、公式練習を多めに行う)		

4, 競技について

- (1) レースで不正スタートは、混成競技を除き、一度の不正スタートでも責任を有する競技者は失格とする。混成競技は、不正スタートを2回目以降に行った選手が失格となり、その種目の得点は0点となる。スタートの合図については英語で行う。
- (2) トラック競技は写真判定装置を使用する。写真判定機のトラブルなどが発生した場合は再レースを行うこともある。
- (3) 短距離走のフィニッシュ後は、競技者の安全のため自分に割り当てられたレーン(曲走路)を走る。
- (4) 走幅跳、砲丸投は3回の試技の後、トップエイトで3回の試技を行う。
- (5) 走高跳のバーの上げ方は、原則として次の通りとする。

	(練習)		バーの上げ方						
男子	1m35	1m40	1m45	1m50	1m55	1m60	1m65	1m68	以降3cmずつ
女子	1m20	1m25	1m30	1m35	1m38	以降3cmずつ			

- (6) 棒高跳のバーの上げ方は、当日決定する。
- (7) リレーのオーダー用紙(旧様式)は、朝の学校受付で配布する。提出は、競技開始の60分前までに招集所へ提出する。

5, ナンバーカードについて

- (1) 競技者はナンバーカードを折り曲げないで、ユニフォームの胸と背に確実に付けること。ただし、跳躍種目の競技者は胸または背に付けるだけでもよい。
- (2) 中長距離種目の競技者は、腰Noをユニフォームパンツの右側やや後方につける。

6, 一般的注意事項

- (1) 競技場での疾病・傷害等の応急処置は主催者で行うが、以後の責任は負わない。
- (2) 貴重品の管理は各自で行う。
- (3) スムーズな競技進行のために、補助員の協力をお願いします。